



### 軍神大越中佐着用の 彈痕ある軍服寄贈

遺族大越貢氏が五十圓を添へ  
記念物として縣社に保管

本郡の生んだ軍神大越中佐の銅像は故植竹源太郎氏等の奔走に依つて平町揚土臺縣社子鐵倉神社境内に建設されて巍然たる其の雄姿は日夜同神社に詣る人々を振り仰がせてゐるが中佐遺族の人々も此の銅像建設を非常に喜んで目下福島に居住してゐる故中佐の長息貢氏は中佐が満州の野に名譽の

### 會合には一切酒ぬき

石城町村長會總會も提案  
反對者も大分あるらしい

町村長會石城支會總會は來る廿五日前後に於いて平町元石城郡衙に於いて開會の豫定であるが此れに先立ち支會役員會は十日午前十時から同所にて開會し總會に提出すべき議案及其の他の協議を爲したが目下極度の疲弊に陥つてゐる農村の救済策として冠婚葬祭其の他一切の會合には酒を使用せしめざる事の議案を提出する事となつたが長い

### 因習を を變改する

重大案であるだけ總會當日は可成の反對者も現はれる事であらうし事實決議して見た處で一般ではまだ其處まで自覺し得ないから到底

實行は不可能と見られてゐる

### 人工受胎法

縣内最初の試み  
各方面から注目

石城郡産馬畜産組合では本年度産馬の種付を來る四月中旬から七月上旬にかけて二ヶ月半に亘つて行ふ事となり目下各方面に於いて準備を進めてゐるが從來の種付法には受胎の有無が確實に判定する事が出来得なかつたので今年から人工による受胎法を採用する事になつたが人工受胎法を採用するのは此れが縣内第一回の試みであるだけに結果

は各方面から頗る注目され  
てゐる

### 平商校卒業式

平町  
平商業學校第九回卒業證書  
授與式は既報の如く今十二  
日午前十時から同校講堂に  
於いて舉行した

### 子持婦人の爲めに 托兒所を設けたいと

平紹介所當局で語る  
一部の有志も必要を叫ぶ

平町職業紹介所では既報の如く四家主任を始め係員が求人開拓其の他失業者の就職斡旋等に力を入れているが求職志望の中には夫と死別れとか何等かの事情で離縁したとかの理由で幼児を背に負つた哀れな

### 婦人の數

も決して  
少くはなく子持婦人の斡旋  
には少からず困却してゐる  
ので紹介所では何等かの方  
法がないものかと目下少年  
の職業紹介事務で大繁忙の  
折柄此の方面にも相當研究  
を進めてゐるが此れに就い  
て四家主任は「此處を訪れ  
る人々は大牟



玉子の黄味とり器と  
玉子切り器  
（上）

卵の黄味と白味とは、なか  
くはなれないものですが  
新しくできた玉子黄味とり

十三日會例会 平町  
十三日會例会は明十三日午  
後七時から常磐銀行平支店  
樓上に於いて開催するが當  
日は次の如き講演ある筈  
一、宇内混同論に就いて  
細谷權吉氏  
一、題未定吉田利吉氏

### 土木監督所が 移轉先物色

平署の移轉も  
廳舎狹隘から

平土木監督所は現在元石城郡役所構内西側に事務所を有してゐるが廳舎頗る狹隘で執務にさへ困難を感じてゐる程であるが平署の移轉と共に同所も當然移轉しなければならぬ運命にあるので目下引越先の物色中である

見えて來たので一層其の要  
を痛感してゐます何んとか  
して托兒所を設置したいと  
思ふ」云々と語つてゐた尙  
最近町内一部の有志間にも  
托兒所設置の要が叫ばれて  
ゐるから近く何等か具体化  
するものと見られてゐる

### 明日の天気

北西の風  
晴れ

器だとはわけてありません。  
これはアルミニウム製の  
直徑三寸二分の圓形のも  
のでそれに長さ一寸は四分  
位の柄がついてゐます。  
そして器の中央部が普通の  
黄味の大きさだけ即ち直徑  
一寸五分位の丸いくぼみに  
なつて居てその周圍にはた  
だ一分長さ一寸位の三つの

### 呪はれた隠亡焼

脳味噌を盗むまで  
愛兒の死と愛妻の失明

可哀想な彼の一家

死骸の半焼頭腦骨を鐵棒を以つて叩き割り腦漿を窃取薬用に供した事發覺十日平署に逮捕された好間村大字北好間小田炭礦坑夫隠亡焼高橋藤三郎（五）は引續き  
平署に 於いて嚴重な取調を受けてゐるが藤三郎が聞だに恐ろしい脳味噌泥棒になるまでには次の様な秘められた悲しい事實がある  
藤三郎は山形縣東置賜郡

事情か ら妻と長男  
を連れて放浪の旅に上り其  
の後各地を流轉してゐる中  
下半身を強度の神經痛に侵  
されるに至り職業としてゐ  
る煙草の羅字すげ替をやめ  
て前記好間村に隠亡焼とし  
て落付いたが愛妻が眼病を  
患ひ失明し長男が若くして  
病没する等打續く

### 災厄に

悲惨な其の  
日を送つてゐたが下半  
身殊に臀部の神經痛は最近  
異狀な昂進で痛みに耐えか  
ねてゐた折柄、或る人から  
病氣には人の脳味噌が最良  
薬である事を聞き込み遂に  
恐ろしい犯行を決意したも  
のであると言はれてゐる

### 大道に横臥

精神に異狀が  
あるらしい美女  
十一日正午頃平町字一丁目  
道路に年齢二十四五歳の位  
の婦人が大の字になつて寝  
べつて疾走して來る自動車  
に向つて私を轢き殺して呉

れと大聲を擧げて叫んでゐ  
るのを平署員が発見し本署  
に引致の上取調をなしたが  
同人は石城郡湯本町字三函  
佐藤ケサヨ（三）といへ眼病  
にかかり殆ど盲目で妹達  
が虐待するので自殺したい  
と思つてゐたと語つてゐる  
が幾分精神に異狀を呈して  
居るらしい點もあり同所で  
は目下保護をして居るが同  
人の申し立てに依ると四人  
の妹があり、長女の私が盲  
なので妹達が苛めるので自  
殺を圖つたといつてゐるの  
で取調中である

### 平檢事局の 取扱事件

去月  
毎日平均五件  
平檢事局の二月中に取扱ひ

### 平町の財政 整理委員會

町有地の賣却  
平町財政整理委員會は九日  
午前十時から同町役場に於  
て開き新廳舎新築費の財源  
に當てられてゐる理廳舎水  
道部元平陽女學校跡の賣却  
方法其他について協議を重  
ねた